

# ボランティアのすすめ

## 白寿荘でのチャリティーバザー(10月25日)参加報告

白寿荘で行われるチャリティーバザーのお手伝いを通じて、お年寄りの方々との交流を深めようと考えました。主に食堂でのお手伝い等でしたが、自分でできない方々を中心に、「親切にとにかく親切に」を心がけました。とてもたくさんの人達が来ていただきましたが、自分でできない方々をどう見分けていくかにとまどい、最初のうちは施設の担当の方々に迷惑をかけてしまいました。それでもまた次回の見通しができたと思います。

(中二 女子)

## !おめでとう!

以前に電子掲示板でも紹介しましたが、本校ボランティア部の部員でもある榎本理沙さん(2年4組)が、本年度のプルデンシャル・ボランティア賞で審査員賞を受賞しました。全国より3000以上の応募がある中で100名のみにも与えられる賞で、そのボランティア活動の内容が高く評価されたようです。昨年11月には、関東ブロックの表彰式が行われ、榎本さんも招待されました。

プルデンシャル・ボランティア賞は、毎年、前年の4月以降に行われたボランティア活動(したがって次の応募対象は2003年4月以降になされたものですね)について、審査されるものです。

また、他にも福祉活動に力を入れている複数の大学が中心になって運営しているテンドーハート賞もあります。こちらは活動部門とメッセージ部門があります。

これらの賞では、審査・選考が行われますが、「競い合う」ことより、お互いの「活動を紹介する」ことが主目的です。みなさんも是非応募してみたいはいかがですか？

今年度の応募要項が来ましたら、お知らせします。

# ボランティア部より

## ボランティア募集のお知らせ

- 内容 : 白寿荘(老人ホーム)でのお手伝い
- 日時 : **2月28日(土)**  
活動時間 14:00~16:00
- 申込み: **2月19日(木)まで** に広田(真)先生まで  
申し込んでください。  
明後日までです。

## 「白寿荘」より感謝状をいただきました。

昨年10月に行われた白寿荘でのチャリティバザーに、本校のボランティア部と有志がお手伝いに行きました。白寿荘には、上述したように普段から本校よりボランティア活動のため何人もの生徒が出かけています。

このたび、チャリティバザーのお手伝いに対する感謝状をいただきました。バザーは盛況だったようで、106万円の収益をあげることができたそうです。お手伝いに行ってくれた生徒のみなさん、ご苦労様でした。

## 「ハリー・ポッター」もうすぐ製本です。

夏休みを利用して、ボランティア部を中心に多くの生徒に手伝ってもらったハリー・ポッターの拡大写本、その後の経緯です・・・。

細かい修正や未完成部分などの作業を、ボランティア部ですすめていましたが、ようやく製本にまでこぎつけました。完成を心待ちにしている盲学校の生徒さんたちもいます。あとすこしががんばります。